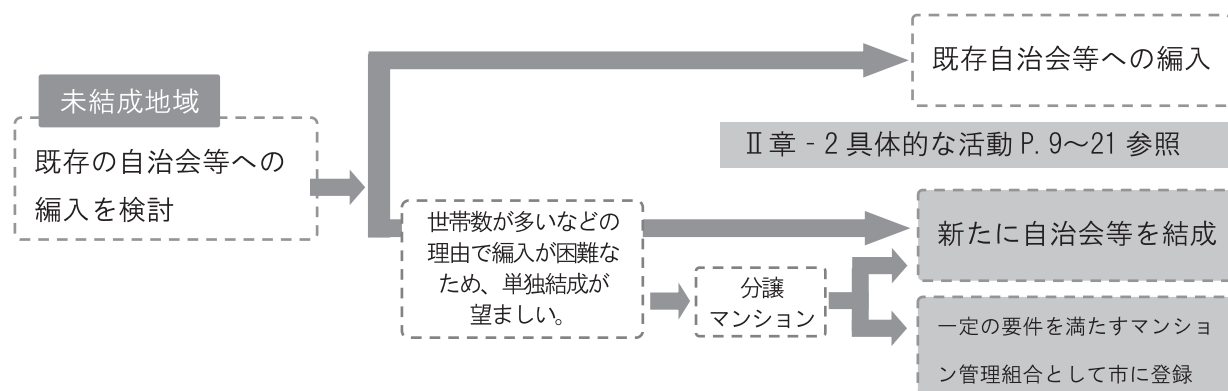


Ⅲ章 - 新たな自治会等の結成を促そう

未結成地域への働きかけ

未結成地域とは、自治会等が結成されていない区域や集合住宅などのうち、既存の自治会等に編入するよりも、世帯数が多いなどの理由で単独での自治会結成が望ましい地域のことをいいます。近隣の自治会等が必要性をしっかりと説明し、新たに結成できるよう促しましょう。



◆既存の自治会等への編入を検討

未結成地域を既存の自治会等に編入できないか検討します。その際は近隣の自治会等とも十分に協議しましょう。

◆結成を促す場合

近隣の自治会等をはじめ、校区まちづくり組織や校区連合自治会等と協力して取り組むことが重要です。

『自治会・町内会ガイドブック』P. 5~6 参照

新たに自治会等を結成する場合

◆行事に参加してもらう

自治会等の大切さが認識され、結成への機運を高めることができます。また、参加者の中から、自治会結成に向けて動いてくれる人を見つける機会にもなります。

花火や夏祭り、年末の防犯パトロールなど、未結成地域の人も参加しやすい行事の案内を配付しています。未結成地域の参加者に、自治会があった方が良いと思ってもらうことが重要ではないでしょうか。



◆主要な人への働きかけ

地域内の子ども会やPTA、管理組合等、各種団体の代表者など、現在、役職についている人に、自治会等の必要性や意義、利点を説明し、結成を促しましょう。結成にあたっては、会長等の役員の選出が課題になります。例えば各種団体の役職経験者に助言や働きかけを行いましょう。

集合住宅の場合

◆分譲 管理組合の代表者に会長を引き受けてもらうなど、管理組合を母体とした自治会等を結成する場合があります。

◆賃貸 家主が居住していれば、最初は家主に会長になってもらう場合があります。将来は、居住者に会長の役を移行していくことが望めます。

管理組合の理事長に何度も説明に行き、自治会の必要性を理解してもらいました。結成に向け積極的に動いてくれた理事長が会長になり、以前から未結成だったマンションで自治会が結成されました。



◆説明会の開催

区域内や近隣の会館などを利用し、説明会を実施することも有効です。

時 期 入居が始まった段階で、できるだけ速やかに行いましょう。

事前の案内 開催の案内は該当の全戸に配付しましょう。

当 日 簡潔な資料を使い、丁寧な説明を心がけましょう。自治会等の意義や利点をしっかり理解してもらうことで、自治会等の結成を促しやすくなります。質問者をはじめ関心のありそうな人を把握し、結成に向けて核となってもらう方法もあります。

説 明 会 後 欠席者にも、説明した内容のお知らせを忘れないことが大切です。

※結成に向けて動き出すまで継続的に支援することが望まれます。



一定の要件を満たすマンション管理組合として市に登録する場合

◆「マンション管理組合」を自治会と同等の取扱に

これまでは、「マンション管理組合」と「自治会」は活動の目的や担う役割が異なることから、別々の組織として取り扱ってきました。しかし、近年の多発する自然災害から、自治会のない分譲マンションについても、市との連絡体制の構築や、マンション住民同士のつながりづくり、周辺地域との関係づくりの重要性を再認識し、明石市では、一定の要件を満たす「マンション管理組合」を自治会と同等に取り扱うこととしました。

◆要件

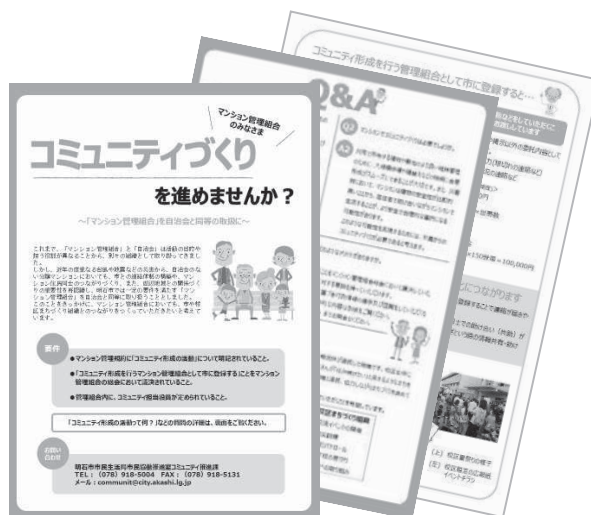
- マンション管理規約に「コミュニティ形成の活動」について明記されていること。
- 「コミュニティ形成を行うマンション管理組合として市に登録する」ことをマンション管理組合の総会において議決されていること。
- 管理組合内に、コミュニティ担当役員が定められていること。

◆働きかけの方法

既存自治会等への編入や新たに自治会等の結成が難しい場合は、校区まちづくり組織や校区連合自治会等と協力し、状況に応じて開発業者や管理会社、管理組合に働きかけましょう。

一定の要件を満たすマンション管理組合の案内チラシを作成しています。詳細はお問い合わせください。

(コミュニティ・生涯学習課 078-918-5004)



自治会・町内会 設立までの流れ（例）

設立までの流れ

自治会・町内会を設立する場合、地域住民の「合意」が必要になります。どのような運営や活動をしているのかを話し合うのが大切です。また自治会・町内会設立には、会則づくりや役員選出、また地域住民と自治会を作ることを決めるための総会の開催等が必要になります。

自治会・町内会設立の流れ（例） ※2023年に結成された自治会の例

①【住民懇談会】

令和4年10月

区域内に居住または居住予定者を対象に住民懇談会を開催

- ◇自治会・町内会・まち協の活動紹介
- ◇グループ分かれて意見交換
- ◇お手伝い募集アンケートを実施

参加者の6割「少しでもお手伝いできる」と回答

②【協力者会議】

令和4年11月

住民懇談会で「お手伝いできる」と回答のあった住民を中心に開催

- ◇住民懇談会の振り返り
- ◇自治会設立に向けての住民アンケートを検討

③【住民アンケート実施】

令和4年12月～
令和5年3月

自治会設立に向けて住民アンケート実施

【アンケート内容】

- ◇「住民懇談会」にて出た意見をまとめて案内
- ◇「自治会に期待すること/不安に思うこと」を中心に質問
- ◇自治会設立に向けて、自治会設立検討メンバーを募集

自治会設立検討メンバーには12名の応募(20代～40代)

④【自治会設立検討会】

第1回

- ◇「住民アンケート」結果 集計作業
- ◇集計結果の報告方法等を検討

チラシで全住民に報告

第2回～
第6回

【自治会設立に向けて】

- ◇規約や役員等について検討
- ◇事業計画や予算（自治会費等）検討
- ◇設立総会に向けて準備

⑤【総会】

令和5年9月

自治会設立総会開催